

報道関係 各位

2021年5月15日

株式会社日本レースプロモーション

5月15日(土)
2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦
予選速報

ウエットコンディションの中、ジュリアーノ・アレジがポールポジション獲得!

国内レースの最高峰、2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦オートポリス大会の予選が5月15日(土)、大分県オートポリスで行われた。なお、今大会の予選は天候を考慮し、通常の「ノックアウト予選」から「計時予選」に変更となった。

15時15分から40分間の予定で始まった計時予選は、朝からの雨が予選開始頃には止み間がなくなるほどの降雨となり、路面はウエット。コース上も深い霧に覆われはじめた為、15時35分まで開始を見合わせ、16時15分まで30分間の計時予選となった。

開始早々、大嶋 和也(エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ・ルーキー)がクラッシュ、赤旗中断となる。15時55分に再開されると、雨は止み、路面状況は急速に改善。その間に各車次々にアタックに入るが、中山 雄一(ケーシーエムジー)、前回ポールポジションを獲得した福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)、最速タイム更新中の大湯 都史樹(ティーシーエス・ナカジマレーシング)らのアクシデントにより、都合4度の赤旗が出る難しい展開となった。

赤旗中断中にまた雨が降り始めたが、最後のアタックチャンスをものにしたのは、ジュリアーノ・アレジ(クオバンテリンチーム トムス)。スポット参戦2戦目にして見事にポールポジションを獲得した。2番手には宮田 莉朋(クオバンテリンチーム トムス)、3番手には阪口 晴南(ピーエムユーセルモイニング)が入り、デビュー1年目のドライバーが上位グリッドを制した。

決勝レースは、明日5月16日(日)14時15分スタート予定。

*記録の詳細は、公式ウェブサイトでご確認ください。



ポールポジションを獲得したジュリアーノ・アレジと館信秀監督